

# 日本熱電学会 第 22 回研究会

## 「硫化物系熱電変換材料研究の最新動向」

日本熱電学会 研究会委員会  
委員長 大瀧 倫卓

熱電発電の広範な実用化に向けて、人体と環境にやさしい元素からなる熱電変換材料の開発競争が世界的に加速しています。第 22 回研究会では、そのような熱電材料として有望視されている硫化物系材料を取り上げ、新材料開発、モジュール作製、第一原理計算、物性理論などを専門とする研究者をお招きし、研究の最新動向を紹介する場として企画しました。熱電学会員を問わず、多くの方がご参加されることを期待しております。

なお、研究会に参加するには事前登録が必要です。下記メールアドレスまで氏名、所属、メールアドレス、会員・非会員の別（会員は会員番号も明記）を記入のうえ、10 月 10 日までにお申し込みください。会員の参加費は無料です（賛助会員は 1 名、維持会員は 2 名まで無料）。非会員の方には資料代金を含めて一般 5,000 円、学生 3,000 円を当日申し受けます。非会員の方も当日までに学会に入会いただければ、参加費は無料としていますので、この機に入会をご検討いただければ幸いです（当日入会可、年会費一般 5,000 円、学生 2,000 円、入会金なし）。

事前参加登録メールアドレス：tsj@thermoelectrics.jp（日本熱電学会事務局）

日時：2017 年 10 月 17 日（火） 13:00–17:00（受付：12:30—）

場所：東京工業大学 蔵前会館 1F ロイヤルブルーホール

〒152-0033 東京都目黒区大岡山 2-12-1（東急目黒線・大井町線「大岡山」下車すぐ）

（<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/access/>）

### 【問い合わせ先】

〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1

九州大学大学院総合理工学研究院物質科学部門

末國 晃一郎

E-mail：suekuni.koichiro.063@m.kyushu-u.ac.jp

電話：092-583-7948

FAX：092-583-7947

## プログラム

- 12:30 開場・受付開始
- 13:00–13:05 開会挨拶
- 13:05–13:35 「実験と第一原理計算を活用した新奇硫化物熱電材料の創製とスクリーニング」  
北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 宮田 全展
- 13:35–14:05 「Cu-S 系および Ti-S 系物質の構造と熱電物性」  
九州大学大学院総合理工学研究院 末國 晃一郎
- 14:05–14:35 「カルコゲナイド系物質に隠れた擬 1 次元的な電子状態と熱電効果」  
大阪大学理学研究科 臼井 秀知
- 14:35–15:05 「磁性半導体硫化物に着目した熱電材料開発」  
物質・材料研究機構 辻井 直人
- 15:05–15:25 休憩
- 15:25–15:55 「層状ビスマスカルコゲナイド熱電材料開発の進捗」  
首都大学東京 後藤 陽介
- 15:55–16:25 「金属硫化物ナノ粒子の化学合成とその熱電変換材料特性」  
株式会社日本触媒 事業創出本部研究センター 赤塚 威夫
- 16:25–16:55 「熱電発電の実用化に向けた毒性・希少元素代替とモジュール開発：  
テルライドから硫化物へ」  
産業技術総合研究所 太田 道広
- 16:55–17:00 閉会挨拶